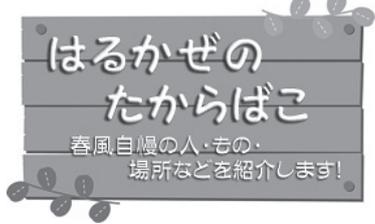




第366号
2025年9月1日
編集・発行
春風地区
コミュニティ委員会
(春風公民館)

子どもたちを見守り続ける 街もきれいに、笑顔いっぱい



甲子園浜田町 大木 桂子さん(79)

『宮っ子』の投書箱に一通の情報が寄せられました。毎朝、街を掃除しながら、子どもたちが登校する様子を見送っている人がいるとのこと。甲子園浜田町辺りではおなじみの光景だという、地域を見守るお母さんの存在の大木桂子さんに話を聞きました。



明るい笑顔で地域を照らす
大木さん



日焼け対策も万全で
おしゃれ心も満点です

毎朝、7時45分。甲子園浜田町登校班Aの集合場所には、必ず笑顔で大木さんが待っています。「おはよう」子どもたちと元気なあいさつを交わし合い、全員集合すれば、みんなと一緒に春風小学校手前の歩道橋まで歩いていきます。子どもたちに「行ってらっしゃい」と見送った後は、特別支援学校のスクールバスの出発を、車内の生徒と手を振り合いながら見送ります。

「子どもたちと毎日、いろいろな話をするのが楽しくて、うるさいおばちゃんやなと思わ

そして町内に戻ると、トングとビニール袋を手に清掃活動開始。これが大木さんの毎日のルーティンです。

「子どもたちと毎日、いろいろな話をするのが楽しくて、うるさいおばちゃんやなと思われ



子どもたちと歩幅を合わせて



自宅門扉には季節ごとに
手作りメッセージを

「最初はメソメソしてた子がだんだんしっかりしてくる成長を見られたり、お母さん方も私の体調を気にしてくださったり、人とのふれあいが毎日楽しくて、元気の源ですね」

自宅の門扉には、折り紙を使った手作りの季節メッセージを飾るなど、元保育士ならではの癒やしも欠かしません。

趣味のフラダンスと子どもたちの見守り、清掃活動は体の続く限り頑張るといふ大木さん。元気な笑顔が、どこまでも印象的でした。



特別支援学校のバスに
手を振り見送ります

～広がる世界、増える体験～ 1学期の行事

子どもたちにとって、1学期は新しい出会いや発見がいっぱいの季節。仲間とともに体験した1学期の様子を写真、感想を交えてご紹介します。

上甲子園中学校

修学旅行(3年生)

5月19～21日(水)南信州(民泊体験) & ナガシマスパーランド



慣れない畑仕事で筋肉痛!?



ひろがる田園風景に見とれます

民泊を経験して…生徒の声

- ・雑草抜きや土を耕す作業を体験。民泊先の小さい子どもと一緒に遊んだことや夜のお散歩が印象に残りました
- ・野菜の収穫を手伝い、その野菜を使って夕食を作ってもらった。民泊先から南アルプスの山が見え、とてもきれいだった

トライやる・ウィーク(2年生)

5月19～23日(金)

送り出した保護者の感想

- ・毎日、少し疲れて帰ってきましたが、「楽しかった!」と笑顔で話してくれました。賄いがおいしかったのもうれしかったようです
- ・初めての職業体験で「働くて大変なんだな」と感じたみたいです。とてもいい経験になったと思います
- ・家では末っ子なので、小さい子と関わる仕事が新鮮だったようです



細心の注意を払って商品を扱います(ケーキ屋)



放水訓練も体験(消防署)



優勝旗を誇らしげに掲げる部員たち

ソフトボール部の快挙(部活動)

ソフトボール部は武庫川女子大学附属中学校、大社中学校との3校合同チームとして昨年、新チームになってから、9月の新人大会、今年4月の西宮市民大会、そして6月の総合体育大会と全ての市内大会で「優勝」を勝ち取りました!

後に続く後輩部員が増えるといいですね。

春風小学校

西宮めぐり(3年生)

6月26日

3年生は、毎年総合学習の一環として「西宮めぐり」に出かけ、市内の名所や施設を見学します。

自分たちのまちについて学ぶことで、西宮の歴史や魅力を知り、ふるさとへの関心を深めるきっかけになっています。

市北部



自然が広がる船坂里山学校でお弁当を食べました

市南部



西宮市貝類館の展示。大きな貝の迫力にびっくり

地域の行事 ～初夏編～

今年は梅雨があつという間に明けて、7月に入った途端に暑い日が続きました。そのような中、七夕には地区ごとにササが準備され、子どもから高齢者まで、願い事を書いた色とりどりの短冊を飾りました。また、夏休みがスタートした7月後半には、各地区の夏祭りが催され、親子連れでにぎわう様子が見られました。



七夕まつり

上甲子園1丁目



集会所に集まって短冊を書く子どもたち



新うつぼ公園に飾られたササに短冊をつるします

第八コーポラス



マンション前に飾られた見事なササ



1人1人の思いがこもる短冊です

夏まつり

浦風公園



スイカ割り。緊張の一瞬に、みんなの目もくぎ付け



祭りの最後を彩る花火

甲子園八幡神社



屋台でにぎわう境内



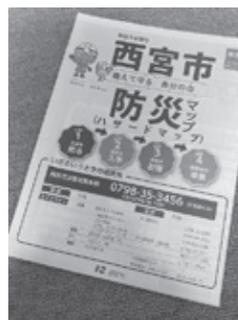
消防放水体験に臨む子どもたち

「防災の日」 もしもに備えよう！

毎年9月1日は「防災の日」。災害への備えを見直す良い機会です。

市から配布されている「西宮防災マップ」に今一度目を通し、防災グッズの確認や、災害時の行動を家族と話し合っておきましょう。

市の防災情報ページ(右記の二次元コード)では、日頃の備えに関する情報や地域の対策(組織、活動など)、が発信されています。活用してください。



各家庭に配布されている防災マップ



西宮市防災情報ページ

大学生記者がゆく!

大学生ならではの視点を生かしてみませんか? 『宮っ子』では取材記者と地域活動を同時体験できます!



問い合わせ

『宮っ子』はるかぜ』では、大学生特派員も活躍します。第1弾では、上甲子園5丁目の木島琉瑛さん(21)が、上野神社夏祭りに取材へ行き、初体験の感想も語りました。

上野神社夏祭り

今津上野町にある上野神社で、7月13日に夏祭りが行われました。

神社へ着いたのは、17時半ころ。夕方とはいえ、気温も湿度も高く、それでも小学生を中心に、中学生や保護者の人たちでとてもにぎわっていました。

コロナ禍以降、祭りにはお店が消えて寂しくなっていると聞いていましたが、ここまではたこ焼き、かき氷などのいくつかの出店に行列ができているのを見て、うれしく思いました。



たくさんの人が足を運びました



茅(ち)の輪くぐりもありました

それほど大きくない神社ですが、想像をはるかに超える人でにぎわっていて、とても楽しい夏祭りを見ることができました。

私が取材しました



木島琉瑛さん(21)

【Q】自己紹介をお願いします

【A】撰南大学経営学部3年生木島琉瑛です

【Q】なぜ『宮っ子』をやってみようと思ったのですか

【A】地域とのつながりが感じられると思ったからです

【Q】取材なるものをやってみた感想はいかがですか

【A】人に伝える難しさを感じました

【Q】将来の目標はなんですか

【A】消防士になって、地域、社会に貢献したいです

『宮っ子』編集部にもフレッシュユナ風が吹いて、楽しさ倍増でした。大学生の皆さん、ぜひ参加してくださいね!



スマホでの撮影も普段とは違う緊張感が!



登録フォーム

問い合わせも↑こちらから

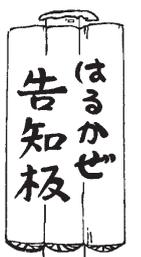
上甲子園中学校
TEL 0798-33-0621
(電話でも承ります)

★上甲子園中学校では、図書ボランティアを募集しています。

☆西宮市民文化祭・余技展
10月18日(土)・19日(日)

☆上野神社秋祭り
10月13日(月・祝)

☆八幡神社秋祭り・神輿巡行
10月15日(水)



編集手帳

まだまだ猛暑が続く毎日です。わが家での朝一番の仕事は、植木の水まきから始まります。伸びきった枝の刈り取りは終わりましたが、水まきは2日に1回ながら、続けています。

外側がひととおり終わる頃、夏らしい鳴き声が聞こえました。見上げると、羽が透明で体が緑色の、5〜6cmはある目立つセミです。後からネットで調べると、クマゼミだと分かりました。

スマホはパソコンとは違い、簡便便利で重宝しますね。このようにすぐ手元で調べることができるのはもちろん、漢字を忘れたときや、初めて見る熟語も簡単に検索できて、しかも見出し登録もできるのが、昔のように辞書マーカーも不要です。

進化する周辺機器のおかげで手元で済ませられることが多くなり、猛暑続きなので、ますます出無精になります(笑)。